2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022年2月15日作成)

	(2022 + 2 7) 10 G [F,X]		(==== = /1 := H //4/
小委員会名	構造材料耐火性小委	員会	主 査 名 :道越 真太郎 就任年月 :2021年4月
所属本委員会	防火委員会		委員長名:原田 和典
設 置 期 間	2021年4月	~ 2025年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2017年2月に刊行した「構造材料の耐火性ガイドブック(第3版)」のフォローを 行うとともに、2025年3月に第4版を刊行することを目的とする。 初年度:改訂アンケートの分析、火災時における各種構造材料の高温性状、高温 物性試験に関する情報収集・データ分析 2~3年度:情報収集、改訂原稿の執筆及びWG内査読 4年度:改訂原稿の防火本委員会査読、発刊および改訂講習会の実施		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無: 有り (コンクリート耐火性 WG)主査: 道越 真太郎幹事: 梶田秀幸 (前田建設工業)、平島岳夫 (千葉大学)委員: 梅本宗宏 (戸田建設)、常世田昌寿 (建材試験センター)、小林利充 (大林組)、鈴木淳一 (国土技術政策総合研究所)、藤原武士 (エスケー化研)、津村千香子 (竹中工務店)、金城仁 (ベターリビング)、染谷朝幸 (日建設計)、浦川和也 (佐藤工業)、森田武 (清水建設)、四元順也 (日本建築総合試験所)		
設置 WG (WG 名:目的)	・コンクリート耐火性WG: 『構造材料の耐火性ガイドブック』の作成・発行を目的として、コンクリートに関する調査・情報収集・提案・データ分析を行う。 ・木質材料耐火性WG: 同、木質材料に関する調査・情報収集・データ分析を行う。 ・アルミニウム耐火性WG: 同、アルミニウム合金に関する調査・情報収集・データ分析を行う。 ・鋼・耐火被覆WG: 同、鋼、耐火被覆に関する調査・情報収集・データ分析を行う。		
2021 年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無:無し 委員会 HP アドレス:	

項目	自己評価	
委員会開催数	3回 (年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし	
講習会	なし	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認 企画	なし	
大会研究集会	なし	
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた 成果との関係)	概ね予定どおり	
委員会活動の問題点 ・課題	問題点・課題は特に無し	